

令和9年度富山県公立学校教員採用選考検査 とやまUIJ秋選考 実施要項

富山県教育委員会

1 目的

現職教員としての優れた教育実績や民間企業等での多様な経験を活かして、富山県教育現場を支えることのできる、熱意ある教員を採用するため、「とやまUIJ秋選考」を実施する。

2 選考区分

本選考は、『現職教員』特別選考と『社会人経験（農工商産業教育）』特別選考により実施する。

3 受検資格・選考実施種目及び教科（科目）・採用予定人数

(1) 受検資格

以下の①～⑤の条件をすべて満たし、さらに『現職教員』特別選考の志願者は⑥アを、『社会人経験（農工商産業教育）』特別選考の志願者は⑥イの条件を満たす者

- ① 昭和42年4月2日以降に生まれた者
- ② 富山県公立学校教員として、令和9年4月1日に着任できる者
- ③ 受検する種目・教科の普通免許状を有する者（(2)を参照のこと）
- ④ 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
- ⑤ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者に該当しない者
- ⑥ア 富山県以外の自治体において、令和6年4月1日以前から公立学校の正規教員として任用され、かつ出願時を引き続き任用中の者
- ⑥イ 出願時点において、富山県外に本社又は本庁の所在地を置く民間企業や公的機関等において、令和3年10月1日から令和8年9月30日までの間に3年以上の勤務経験を有する者

(2) 選考実施種目及び教科（科目）・採用予定人数

選考区分	受検種目	受検教科（科目）	教員免許資格等	採用予定人数
『現職教員』	小学校	教諭	小学校教諭普通免許状	若干名
	中学校・高等学校	教諭 国語、社会(地歴・公民)、数学、理科、保健体育、音楽、美術、書道(☆)、英語、家庭、農業、工業、商業、技術、情報(☆)	中学校教諭普通免許状又は高等学校教諭普通免許状	若干名
	特別支援学校	教諭	特別支援学校教諭普通免許状及び小学校、中学校、高等学校のいずれかの教諭普通免許状	若干名
『社会人経験（農工商産業教育）』	高等学校	教諭 農業、工業、商業	高等学校教諭普通免許状	若干名

☆ 書道においては高等学校の国語、情報においては情報以外の高等学校の普通免許状を併せ有すること。

※ 養護教諭及び栄養教諭については選考を実施しない。

備 考

- ・(1)⑥アについて、「正規教員」には、校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭又は、教育委員会事務局職員（過去に学校での勤務経験が3年以上ある者）が該当する。
- ・(1)⑥イについて、「勤務経験」は、休職、育児休業等の期間を除く。民間企業、官公庁等における勤務経験については、正社員・正規職員または正規に準ずる常勤の職とする。（事業・勤務の内容に関する資料の提出が必要となる場合があります）
- ・(2)について、表中「教諭」には、任用の期限を付さない常勤講師を含むものとし、この常勤講師には、日本国籍を有しない者が任用される。

4 検査の期日・会場・日程・内容等

- (1) 期 日 令和8年11月22日(日) 8:30集合
 (2) 会 場 富山県総合教育センター 富山県富山市高田 525
 (3) 検査の日程

	8:30～8:50	9:00～10:00	10:30～
『現職教員』	諸注意・連絡	小論文	個人面接・適性検査
『社会人経験（農工商産業教育）』		専門教科筆答検査	

(4) 検査の内容及び評価の観点

検査項目	検査内容	評価の観点
小論文	当日提示されるテーマやキーワードについて、自分自身の考えを論述する。(60分)	論理性、人柄、文章構成、説得力、独創性等
専門教科筆答検査	受検教科に関する専門的な知識・理解を問う。(60分)	教職適性、教科の指導力、人柄、態度等
個人面接	願書及びエントリーシートの記載事項等に基づいて、いくつかの質問を行う。1分間程度の自己アピールと、受検種目・受検教科の指導内容や指導方法に関する質問を併せて行う。面接委員3名。(20分程度)	

5 選考基準

【選考基準】

選考区分ごとに、以下の配点に基づく合計得点に、適性検査の結果を勘案して合否を決定する。

【各検査の配点】

	専門教科筆答検査	小論文	個人面接	合計点
『現職教員』	90	90	180	270
『社会人経験（農工商産業教育）』			180	270

6 検査実施上の詳細と検査結果の通知

- (1) 検査に関する詳細については、11月中旬に受検者あてに通知する「とやまUIJ秋選考受検者心得」を参照すること。
 (2) 検査の結果は、12月下旬までに富山県教員採用案内ホームページに公表し、本人に通知する。
 URL <https://www.pref.toyama.jp/kyouinsaiyou/index.html>
 (3) 受検者本人に対し、各検査の得点を選考結果と併せて通知する。

7 任用候補者名簿への登載

検査の結果、適当と認めた者は任用候補者名簿に登載する。

8 採用

本選考検査の合格者は、令和9年4月1日付けで採用する。

9 出願手続き

(1) 出願方法

電子申請による出願とする。(申請フォームの URL は富山県教員採用案内ホームページに記載する)

URL <https://www.pref.toyama.jp/kyouinsaiyou/index.html>

※ 富山県教員採用案内ホームページの「出願申請についての諸注意」をダウンロードの上、各項目の注意点を守って正確に申請すること。

※ 出願ができるのは一人につき1つの受検種目、受検教科(科目)のみとする。重複して申請をした場合は全ての出願申請が無効になることがある。

※ 添付書類のファイル形式、名前の付け方等について指示がある場合は必ず従うこと。その他、申請に不備のある場合、受理しないことがある。

(2) 出願書類(電子申請時にアップロードする)

エントリーシート(選考区分別)

※実施要項のページに様式があるので、ダウンロードして作成すること。

※必要事項をもれなく記載し、PDF形式に変換したファイルをアップロードすること。

※ファイル名は「(カナ氏名)(生年月日).pdf」とする。(例:トヤマタロウ 20010715.pdf)

(3) 出願の受付

ア 期 間

令和8年10月2日(金)から11月2日(月)23時59分まで

イ 問い合わせ先

代表アドレス ml-kyousaitoiawase@pref.toyama.lg.jp

※ 氏名、(常時連絡可能な)電話番号を明記すること。

※ 検査内容の問い合わせには応じない。

10 勤務条件及び給与

- ・ 勤務時間は、高校の定時制課程等を除いて一般には午前8時30分から午後5時00分までとなっているが、学校によって異なる場合がある。
- ・ 給料は、経歴その他に応じて一定の基準により算定される。このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が条件に応じて支給される。

(参考:大学卒業後継続して、①3年間の教職勤務経験のみがある場合、②3年間の民間勤務経験のみがある場合、給料、教職調整額、義務教育等教員特別手当を含み、それぞれ①月額約297,000円、②月額約290,000円である(令和8年4月1日現在)。)

11 その他

- (1) 受検票は各自でダウンロードし、印刷したものを持参すること。
- (2) 受検資格を欠いていることが判明したとき、並びに出願内容に重大な偽り等があったときは任用候補者名簿から削除する場合がある。
- (3) 出願後、次のいずれかに該当する場合は、その旨を速やかに富山県教育委員会教職員課へ連絡すること。
 - ア 住所等連絡場所に変更が生じた場合
 - イ 改姓の場合(そのことを証明する書類(戸籍抄本等)を添付)